



ほ、元み

《病院理念》



私達は院是「誠」の医療を推進いたします

1. 私達は他人の為に尽くして感謝しよう
1. 私達は自分の力で伸びて行こう
1. 私達は私達の規則を尊重しよう

《基本方針》

1. 地域に根ざした病院として、安心できる医療提供に努めます
1. インフォームドコンセントを徹底し、患者様の選択を尊重した医療をめざします
1. 患者様のプライバシーを尊重いたします
1. 知識と技術の向上に努め最善の医療をいたします
1. 優しさ思いやりを大切に心のごもった公平な医療をいたします

子宮頸部上皮内腫瘍(cervical intraepithelial neoplasm: CIN)はヒトパピローマウイルス(human papilloma virus:HPV)の感染により子宮頸部上皮(粘膜内)の細胞に異型を生じ発生する粘膜内の腫瘍で、子宮頸部異形成上皮と子宮頸部上皮内癌があります。最も重大な問題はCINはまったく症状がなく、子宮がん検診ではじめて発見されることです。HPVは性交渉によりほとんどの女性が一度は感染しますが多くの人で消退します。高リスク型HPV(15種類)の持続的感染によりCINは子宮頸部浸潤癌に進展する可能性があります。HPVの持続感染はホスト(感染される側)の免疫能とウイルスとの関連により生じます。

最近、CINが若い女性で多く認められようになりました。この理由として初交年齢の若年化、複数の相手との交渉(パートナーが不特定多数の性交渉の場合も)、検診機会の増加も考えられます。CINは自然消退をたどるものもあります。とはいえ適切な医療介入によって、子宮頸部浸潤癌



◎診察日【産婦人科】

- 月～金曜日 / 午前 8 時45分～12時
- 月・水・金曜日 / 午後 2 時～4 時
- 第3・第5 土曜日 / 午前 8 時45分～12時

『子宮頸部上皮内腫瘍(CIN)の発見のために子宮がん検診が必要です』
—CINは若い女性に増加しています—

産婦人科 木花 敏雅

の前段階で食い止められることができないため、躊躇せずに次のステップの観察、治療に進むべきです。

CINのスクリーニングは子宮頸部細胞診、すなわち子宮頸癌検診です。子宮頸部細胞診結果の記載法が従来のクラシ分類よりBethesda(ベセスタ)システムに変更されました。ベセスタ分類では、異常なしはNILM、子宮頸部異形成上皮、上皮内癌はSIL、異常があるもののSILと判定できない場合はASC(“CIN”と、異常なしが含まれることになる)となり、さらにASCにはASCIUS(SILの疑いがあるが詳細はわからない)とASCIH(ほとんどが“CIN”)があります。ASCIUSの場合HPV感染の有無を検討します。なお、“浸潤がん”はSCCです。ASCIUSでHPV感染とSILはコルポスコピー、パンチバイオプシーを施行し病理組織学検査を行います。

CINは程度によりCIN1-3段階がありCIN3は高度異形成上皮、上皮内癌に相当し治療が必要です。(アメリカではCIN2以上で治療)。治療法は侵襲の少ない順にフォトリペイ、レーザー蒸散、子宮頸部円錐切除術があります。子宮頸部円錐切除術は、妊孕性温存にはコイン状切除術で十分な場合があり、切除範囲の決定は非常に重要です。子宮頸部円錐切除術は治療および診断も兼ね備えています。レーザー蒸散、フォトリペイは病理組織学的診断(確定診断)にはなりません。

CIN予防ワクチンが2種類ありますが重篤な副作用の報告があり本邦においては停滞ぎみですが、欧米では浸透しています。考え方、生活習慣の差によるものでしょうか。

CINを初期の段階で発見し、適切な観察、治療を行えば、侵襲を最小限に食い止め、子供をもうけることができます。がん検診は1年に一度は受けましょう。

新しい命のサポート

6病棟 助産師
川原 希

平成25年の4月に当院の分娩室、産科のお部屋『特別室（ファミリールーム）』が改装されました。それに伴い6病棟では、妊産婦さんとそのご家族が快適かつ満足した時間を過ごしていただけるよう、様々な取り組みをしています。

新しいお部屋は優しい色彩を使用し、お母さんが赤ちゃんと共に寝ることができる広いベッドに変わりました。また、シャワー室・洗面台・電子レンジ・日常生活用品などが設備されていますので、ホテル同様ご家族でゆっくりと過ごせる空間となりました。母児同室はもちろん、お父さんや上のお子さんがある場合も一緒に楽しく過ごすことができます。分娩室は、大きく柔らかいクッション素材の新しい分娩台を取り入れました。長い出産を快適に過ごし、また出産直後も安心して※カンガルーケアや授乳を行うことができます。



産後食は、お母さんの母乳分泌と疲労回復を目指し、栄養管理科の協力のもと、和食を中心とした季節に応じたメニューを用意しています。さらに入院期間中一度は、ご家族も一緒に楽しんでもらえるよう「お祝い膳」を2人分提供するようになりました。また、心身のリフレッシュのため、病棟での足浴やプロのエステティシャンによるエステがサービスで受けられます。生まれたばかりの赤ちゃんの手形・足形や入院中の赤ちゃんの成長、沐浴や授乳風景などを写真におさめ、メッセージを添えたアルバムをお渡ししています。退院時には病院からカードとベビー服のプレゼントも用意しています。以上のことが現在行っている取り組みですが、今後も産婦さんやご家族の声を聞き、より喜んでいただけるようにケアの充実を目指します。

女性は妊娠したその瞬間から母になる準備をし、赤ちゃんが生まれた瞬間に母になります。ご家族もまた新しい命を迎えることを心待ちにしています。私たち助産師は、お産は「ゴール」ではなく「スタート」と考えています。「良い始まり」は、「良い育児、楽しい育児」にもつながります。そのため、母親学級、妊婦・産褥健診、母乳外来など産前・産後のケアにも力を入れ、安心して出産し育児がスタートできる環境を整えています。また、出産ではバースプランをもとに、ご家族の立ち会いやカンガルーケアなど希望に沿った出産をしていただけるようサポートしています。出産後は、一週間健診、一ヶ月健診、電話相談などを行い、母乳育児支援や育児相談など、常にお母さんと赤ちゃん、ご家族に寄り添ってサポートしています。「良いお産ができた」「赤ちゃんを育てるって楽しい」と思っただけのようにしていきたいと考えています。

私たちは、「満足したお産ができること」「楽しい育児が積極的に始められること」を大切に考えています。人生において素晴らしく貴重な瞬間や時間を共有し、そのお手伝いができることに喜びを感じ、スタッフ一同頑張っています。

※カンガルーケア：出生直後30分以内の直接授乳を試みることに。

世界糖尿病デー 2013

テーマ『糖尿病 正しい知識で 予防と治療を』

第18回 十全公開糖尿病教室開催

糖尿病サポートチーム 塩見 晶子

11月13日(水)、今年も全国糖尿病週間に合わせて十全公開糖尿病教室が開催されました。昨年好評をいただいた『エネルギーを気にせず食べられるフレンチミニコース』に引き続き、今年は頑張って創作イタリアンミニコースに挑戦しました。パスタやリゾット、オリーブ油を使った料理など人気レストラン顔負けのメニューを参加者とスタッフが会話をしながら、楽しく食事をしました。

特に、彩り野菜の前菜やスープは食物繊維がたっぷりとれ満腹状態。あさりやベーコンを使っても塩分控えめにする料理法のワンポイントアドバイスは、なるほどと言って熱心に聴いていました。食事会の前に管理栄養士 近藤ゆかより「糖尿病食は健康食」で無理なく楽しい食事のとり方、食後には内科 野呂医師の「糖尿病、これだけは知っておこう～予防と治療～」について講演があり、基礎的な内容を再確認することができました。また、薬剤



師からは薬を飲むタイミングやいつインスリンを打つかの注意点、理学療法士による運動するときのワンポイントアドバイスがありました。

患者様からは、「今年も参加して楽しかった。勉強になった。」という声を聞くことができました。これからも、糖尿病の予防や治療の重要性を多くの人に知っていただけるような活動を活発に行っていきたいと思います。



- ◆創作イタリアンミニコースメニュー
- ・えびと彩り野菜のマリネ
- ・かぶらのスープ
- ・鶏肉と野菜の煮込み
- ・鯛のグロジユラレ蒸し煮
- ・ベーコンときのこの和風パスタ
- ・又はあさりときのこの柔らかなリゾット
- ・愛媛の柑橘ゼリー寄せ、コーヒー

平成25年度 新居浜市民 公開糖尿病教室



11月9日(土)、リーガロイヤルホテルで新居浜市民公開糖尿病教室が行われました。これは全国糖尿病週間に合わせて新居浜市内の病院と医療メーカー20社が協力し、地域の人に糖尿病について知ってもらうため、家族や職場で糖尿病について理解していただくために毎年行っている合同糖尿病教室です。

今年は、「腎臓ってなあに?」「腎臓を守る豆知識」の講演があり、糖尿病による合併症の危険性や慢性腎臓病(CKD)が進行するとどうなるのかなど疑問点や日常生活の注意点のお話を聞くことができました。

これからも市内の病院と連携し、患者様との関わりを大切に、活動していきたいと思いをします。

十全クリスマス コンサートのご案内



いろいろなイベントを開催します。
皆さまお誘い合わせのうえ、
ご来院ください。



日時：12月21日(土)
午前9時30分 開演予定



場所：十全総合病院
正面玄関ホール



十全看護専門学校 戴帽式

11月8日(金)午後2時より、第29期生の
戴帽式が挙行されました。

来賓の方々、保護者を前に35名が誓いの
言葉を述べ、決意を新たにしました。



新居浜まちゆりとコラボレーション ピンクリボンバッジ発売中!

ピンクリボン運動の活動普及と啓発および乳がん検診の受診率の向上を目指す院内組織「十全ピンクリボンの会」と、ご当地ゆるキャラ「新居浜まちゆり」(NPO法人新居浜まちゆり隊)とのコラボレーションが実現しピンバッジを作成しました。

バッジは、おなかにピンクリボンを付けた「新居浜まちゆり」の後ろにピンク色の太鼓台の房でリボンを表現しています。

収益は市に寄付し、乳がん検診の啓発や推進にあててもらう予定です。ぜひ、ご協力ください。

1個300円。院内売店「ヤマザキショップ」で販売しております。



ピンクリボンまちゆり

院外医療講演の報告

『発達障がいをもった子どもの特性と理解』 ～子どもからのサインを見逃さないために～

10月2日(水)午前10時より、新居浜市総合福祉センターにて、作業療法科 藤井雅之による院外医療講演を開催しました。対象者は、いはいまファミリーサポートセンター会員等で、受講者は38名でした。

講演は、発達障がいの原因、脳の役割、発達に大切な感覚、支援のポイント等についてスライドを用いた解説を行いました。

また、解説の合間に発達に大切な感覚(固有感覚、触覚、前庭感覚等)をゲーム形式により体験していただきました。

発達障がいとは、脳の働きに関係する障がい「脳機能障がい」であり、より良い支援のため子どもの行動の理由を探り、子どもの個性を理解することが支援のポイントとまとめ、講演を終わりました。講演終了後も受講者からの質疑が絶えない講演となりました。



『高齢者施設での感染対策』 ～インフルエンザとノロウイルスの初期対応～

10月8日(火)午後5時30分より、リハビリテーション三恵荘にて、医療安全管理室 宮内雅文による院外医療講演を開催しました。対象受講者は、施設職員61名でした。

講演では、高齢者施設の特徴や感染対策について説明した後、感染経路別予防対策として、手指衛生の方法や、个人防护具の正しい装着方法等を解説しました。

感染症のなかでも、今回はインフルエンザとノロウイルスについて特徴と対策を解説しましたが、標準予防策や感染経路別予防策を適切に行ってもアウトブレイクを完全に防止することはできません。そこで、現場で普段見られない新たな患者の発生や増加があれば、早期に措置を開始することが重要であることを説明し、講演を終わりました。講演終了後、施設職員から活発な質疑が行われ、受講者の関心の高さが伺えました。



『乳がん検診してますか?』 ～乳がん撲滅を願って～

10月10日(木)午後2時より、別子銅山記念図書館にて、副院長 佐々木章公医師、診療放射線技師 竹本幸代、臨床検査技師 泉谷美和による健康講座を開催しました。受講者は18名でした。

講演では、まず佐々木医師から乳がんを起こす原因、乳がんに対する基礎知識、乳がんの早期発見とセルフチェック方法などが説明され、それぞれの専門技師によるマンモグラフィとエコーによる検査方法や実際の画像を用いて説明しました。

乳がんは早期発見が大切であり、乳がんの触診模型を受講者自ら触知することで、実際の硬さや大きさなどを体感していただきました。



『摂食・嚥下障害をもつ 高齢者の理解と支援について』

10月31日(木)午後5時30分より、福祉館 恵海にて、言語聴覚士 塩崎温子による院外医療講演を開催しました。対象受講者は、施設職員39名でした。

正しい嚥下として食べるための能力、口の中の構造と働きについて、摂食・嚥下障害が起こる原因として筋力・感覚の低下、病気の存在について等の詳細な解説から始まり、簡単な嚥下、呼吸機能訓練等を施設職員にも実践していただいて講演を終わりました。

講演時間は約1時間程度でしたが、施設職員の方々も日々の職務に生かせる内容ということもあり、熱心に聞き入っておられました。



参加費・参加申し込み不要

糖尿病教室のお知らせ



開催日	内 容	担 当
12/4(水)	検査結果でわかる、あなた自身	内科医師 臨床検査技師
12/11(水)	あなたの足は大丈夫? ～熱さ、冷たさ感じていますか?～	看護師 臨床検査技師
12/18(水)	クリスマスケーキやおせち料理を おいしく食べよう 薬や注射の正しいタイミング 	管理栄養士 薬剤師
12/25(水)	運動をして寒さを吹き飛ばそう	理学療法士 看護師

今年も残りあとわずかです。
今年を振り返ってみて、血糖コントロールはいかがでしたか?
よい新年が迎えらるるよう年末年始を過ごしましょう。

日時 毎週水曜日 午後2:00～ **場所** 外来棟3階 カンファレンスルーム
どなたでもお気軽にご参加ください。お申し込みは不要です。

※都合により内容が変更になる場合があります。

病院敷地内 全面禁煙

トイレや人目につかないところでの喫煙は防火管理上も大変危険ですので、喫煙はくれぐれも遠慮ください。皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いたします。 病院長

移動図書館 青い鳥号 来院予定日



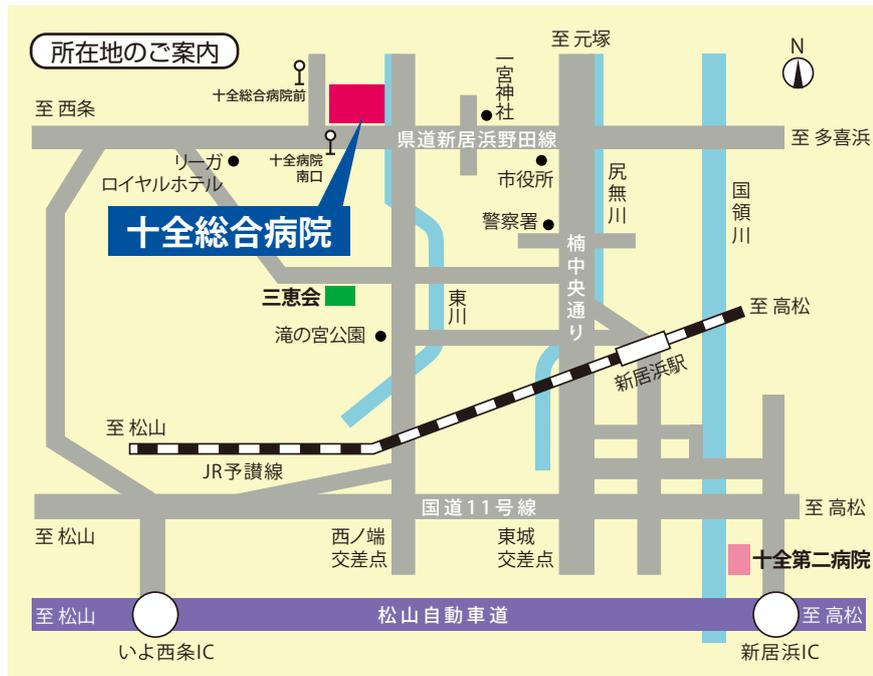
12/4(水)・18(水)

来院時間 午後3:10～3:50

お問い合わせは…

新居浜市立別子銅山記念図書館
TEL(0897)32-1911

◎悪天候や特殊な事情により、運行を中止することがあります。



交通のご案内

- 《お車》新居浜ICから約20分、いよ西条ICから約20分
【駐車場完備 272台収容可能】
- 《バス》瀬戸内バス …… 「十全総合病院前(広瀬→多喜浜線)」下車
「十全病院南口(今治→マイントピア別子線)」下車
- 《JR》JR予讃線 …… 新居浜(にはま)駅下車、タクシーで約10分

患者さまの権利

私たちは患者さまとのより良い信頼関係を築くため、「患者さまの権利」を尊重します。

1. 良質で安全な医療を平等にうける権利
1. 病気の診断・治療方針・今後の見込みについて十分な説明をうける権利
1. 他院を含め他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利
1. 自分が受ける医療に参加し自ら決定する権利
1. 診療上の個人のプライバシーについて保護される権利
1. 診療記録の開示を求める権利

患者さまの責務

1. 医師が説明し同意した治療方針に協力する義務があります。
1. 自分自身の健康に関する情報はできる限り正確にお伝えください。
1. 院内の規則を守り、他の患者さまの治療に支障を来さないよう協力をお願いします。



一般財団法人 積善会

十全総合病院

〒792-8586 愛媛県新居浜市北新町1番5号
TEL(0897)33-1818 FAX(0897)37-2124

ホームページアドレス <http://jyuzen.jp/>

編集 広報誌編集活動委員会



未来が変わる。日本が変わる。
ストップ! 温暖化

医療・福祉 十全グループ

- 十全看護専門学校
あたたかい気持ちとあつい心をもった看護師の育成を図っています。
- 愛媛十全医療学院
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の育成校は【博く学び、深く思い、厚く思いやる】
- 愛媛十全医療学院附属病院【内科・整形外科】
生活能力の回復と維持を図っています。
- 医療法人 十全会 十全第二病院【精神科】
あたたかい心、思いやりの心、私達は心の医療を推進します。
- 社会福祉法人 三恵会
子供から高齢者まで、幅広い世代へのお世話を行っています。
総合福祉施設 やすらぎの郷
介護老人福祉施設 ハートランド三恵
介護老人保健施設 リハビリステーション三恵荘
介護老人保健施設 希望の館
障害者支援施設 三恵ホーム
児童福祉施設 十全保育園
総合福祉館 コミュニティハウス三恵
福祉館 恵海
児童福祉施設 中萩保育園
養護老人ホーム 新居浜市立慈光園



環境負荷を抑えた植物油インキと適切に管理された森林から生産された紙を使用しています。